



課題作品「多重露光」1966-67年



《日々》1967-70年



《見慣れた街の中で》1978-79年

新潟県加茂市出身の写真家・牛腸茂雄(1946-1983)。36歳という若さで世を去りながら、1970年代の日本の写真界を代表する一人と目され、没後30年を経てなお、写真集の刊行が相次ぐなど、評価はいやますばかりです。

幼いころに患った胸椎カリエスのため20歳までの命とも言われた彼ですが、デザインを志し東京の桑沢デザイン研究所に学びます。ここで写真家・大辻清司に見出され、本格的に写真の才能を開花させることとなりました。

牛腸があえて賭けていたのは、「見過ごされてしまうかもしれない、ぎりぎりのところの写真」。淡々と日常を見つめるその写真は、同時代の報道写真やコマーシャル・フォトの世界とは一線を画すものでした。「一見なんの変哲もない」街や人々の景色の中にこそ、自己と世界との関わりをの深遠さを見出そうとしたのです。

本展では、《日々》、《見慣れた街の中で》、《幼年の「時間」》など生前に発表されたシリーズに加え、当館の豊富な資料から〈わたし〉という他者を問い続けた牛腸の制作の多面性に迫ります。代表作《SELF AND OTHERS》の写真集制作に向けての細やかなノートや、友人たちと作った実験的な短編映画、写真と並行して精力的に制作したインクプロットやマッピングによる作品。死の前年の個展《見慣れた街の中で》で試みた展示手法も再現します。

その静謐な世界のために、牛腸が文字通り命を捧げた情熱に、あらためて触れる機会となるでしょう。



《扉をあけると》1972-77年



《水の記憶》1980-83年

会期中の催し

- ① トークイベント「牛腸茂雄と荒木経惟：カラー写真をめぐって」
9月27日(土) 午後2時～3時30分
講師 三浦和人氏(写真家)
富山由紀子氏(写真研究者)
当館2階講堂にて/聴講無料/定員100名

- ② 美術講座
8月30日(土)「心霊写真の歴史」
担当学芸員：藤井素彦
9月20日(土)「1970年代日本の写真」
担当学芸員：松沢寿重
各日午後1時30分～3時
当館2階講堂にて/聴講無料/定員100名

- ③ ギャラリートーク(当館学芸員による解説)
10月25日(土) 午後2時～2時30分
*直接常設展示室にお越し下さい。
*当日の観覧券が必要となります。

- ④ ふれあい美術館ガイド
(美術館協力会ボランティアによるご案内と解説)
9月21日(日)、10月19日(日)
各日午前11時から
*直接エントランスホールにお越し下さい。
*当日の観覧券が必要となります。

*連動企画 映画「SELF AND OTHERS」上映
【佐藤真監督/2000年/53分】
9月6日(土)～12日(金) 各日1回
新潟・市民映画館シネ・ウインドにて
TEL 025-243-5530
<http://cinewind.com/>
牛腸茂雄の代表作と同題のドキュメンタリー。同時開催の企画展「荒木経惟 往生写真集—愛ノ旅」展にちなみ、「アラキメンタリ」(2005年)、「愛の新世界」(1994年)もあわせて上映。有料。

同時開催の企画展

荒木経惟 往生写真集—愛ノ旅 8月9日(土)～10月5日(日)
*市展(10月15日～26日)終了後、施設改修工事のため2015年7月中旬(予定)まで休館いたします。

新潟 写真の季節 美術館周辺・西大畑界隈の文化施設6館で11月まで写真展を開催中です。

新潟市新津美術館のお知らせ TEL 0250-25-1300

ふるさとの作家たち展—新潟日報社所蔵品による— 8月30日(土)～10月17日(金)

交通のご案内

■バスで

- [A] 新潟駅(万代口バスターミナル)から
①3番線「美術館線」
乗車約20分→「新潟市美術館前」下車
②2番線「附船町線」(附船町經由入船営業所行き)
乗車約20分→「西堀通八番町」下車、徒歩5分
③13番線「観光循環バス」朱鷺メッセ先回り「大夜叉号」
乗車約23分→「美術館入口」下車、徒歩2分
- [B] 他の路線バス
「古町」下車、徒歩約10分

■タクシーで

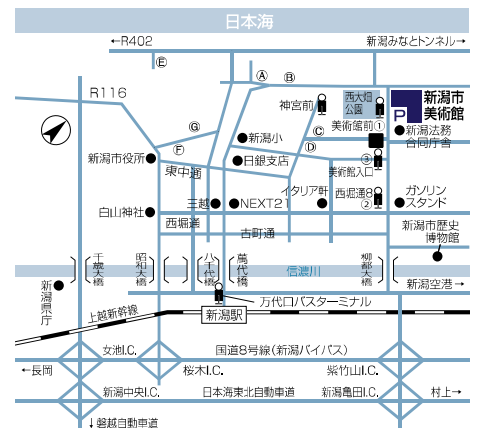
新潟駅万代口から約10分

■自動車で

- [1] [高速道路]日本海東北自動車道、新潟亀田I.C.を降り、柳都大橋経由で約20分
- [2] 国道8号線(新潟バイパス)紫竹山I.C.を降り、柳都大橋経由で約15分

周辺施設のご案内

- A 砂丘館
- B 安吾風の館
- C 旧齋藤家別邸
- D 北方文化博物館 新潟分館
- E 新潟市水族館(マリニピア日本海)
- F 新津記念館
- G 新潟大旭町学術資料展示館



新潟市美術館
Niigata City Art Museum

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町 5191-9
TEL 025-223-1622 FAX 025-228-3051
E-MAIL museum@city.niigata.lg.jp
URL <http://www.ncam.jp/>